

## 初めてのレンタルサーバー(悪戦苦闘の話)

JJ1SXA/池

8月に入りオリンピックも佳境に入った、そんな折、プロバイダーから、「…2021年8月31日(火)をもちましてインターネット接続サービスの提供を終了することになりました。…」とのメールが舞い込んだ、全く寝耳に水だ、然もタイミング悪く、10日近く、「…@inv.co.jp」の方のメールチェックをしていなかったの知るのが大分遅かった、残された日数は少ない、Gメールは見えていたし、「jj1sxa@jarl.com」はGメールで読めるようにしてあったが、「…@inv.co.jp」は、Gメールで読む設定になっていなかった。

早速、新しくプロバイダーを決めて契約しなければいけない、現在使用している回線はNTTの光を利用しているので、NTTコミュニケーションズの運営するプロバイダー「OCN」を選ぶことにした、「コラボ光」というサービスも受けられるようだ。

然し、プロバイダーが変われば、当然、ドメインが変わり、ホームページのURLを変えなければいけない、メールの設定も変えなければいけない、取り組む前からため息が出る、実際は、ため息が出るどころの話では無かった、一時は茫然となり、何も手付かず、又、思い直して取り組むも、うまくいかず、泣きたくなった、そんなこんなで、恥ずかしながら悪戦苦闘の話です。(金を出せばプロが設定してくれるが、年金生活者では…)

さて、OCN光コラボの申込だが、これが結構大変、OCNのホームページからリンクを辿り、申し込みのページにいったら、WEBからの申し込みで、色々のキャンペーンサービスがあるとかの説明が多く、肝心の申し込みのフォームが見つからない、仕方なしに、NTTコミュニケーションズのカスタマーズフロントに電話したら、後刻、契約の担当者から電話するとのことで、電話待ち、ここまで30分以上かかった。

待つこと約1時間、ようやく電話がかかってきた、何でそんなに時間がかかるんだと、少し怒りげみだが、そこは押さえて、説明を聞く、先ずは、現在のプロバイダーから「事業者変更承諾番号」を払い出してもらえとのこと、プロバイダーに「事業者変更承諾番号」の払い出し依頼をメール、返ってきた返事は、「当社は、光コラボレーション事業者では無いため、事業者変更承諾番号の払い出しは、ありません、…」だ、困ったの第一歩だ。

その旨を担当者に伝えると、どこに契約しているかがわからないと手続きが進まないとの事、では調べ直しますとの事で一旦打ち切り。

私の記憶では、光回線はNTT東日本との契約の筈だったが、色々調べるとNTTドコモとの契約に切り替わっていた。

改めてNTTドコモに「事業者変更承諾番号」の払い出しを依頼して、ようやく「事業者変更承諾番号」を取得、これを伝えて、申し込みが完了、詳細については文書を郵送しますとの事だった。

プロバイダーとの契約はできたが、ホームページのURLの変更がある、ネットで調べると、「.htaccess…ドット・エイチ・ティ・アクセス」で「Redirect」を設定することで、古いページから新しいページに自動的に誘導してくれるようだ。

なお、この「.htaccess」のことは、あるページ全体をパスワードで開くような設定をする時に使えるということで以前一寸勉強したが(一寸かじっただけ)、プロバイダーが許可していなかったので実現はしなかった、落ち着いたら、再度取り組んで見ることにする。

その前にOCNをインターネットにつなぐ作業がある、機器は、最初に光回線契約をしたNTT東日本からレンタルしている物を引き継いでいる。

ルーターの設定画面を開き、接続用IDと接続用パスワードを入力、その他の、IPアドレス、DNSサーバアドレス等は自動取得でOKにして、設定完了・保存で機器再起動、これでよしと思ったが、インターネットにつながらない。

現プロバイダーの方を優先接続に変えて見たが、こちらもつながらない、さあ困ったの第二歩目だ、あれこれ模索したが状況変わらず、思いついたのが、配線は大丈夫かだ、そちらは大丈夫だが、ONU(Optical Network Unit:光回線の終端装置)の電源ランプがついていない、電線のコンセントも違う所に変えたが、矢張りつかない、さあ大変で頭真っ白、そうだ、こういう場面は何度も経験している、経験上、こういう時は、一旦作業を止めて頭を冷やすのだ、というわけで、電源コードをコンセントから抜いて、コーヒーを一杯で落ち着いたところで電源コードをコンセントに挿すと、ONUのランプ点灯、やれやれと思ったのもほんの一寸の間、又ランプが消えた、どうやら機器故障の様。

肝心の時にタイミング良くというか、運悪くというか、操作に自信を持ってないでやっているのに機器の故障とは思ってもよらないことだ。

NTTコミュニケーションズの故障担当へ連絡し、取り替えてもらいたい旨を伝えたが、あれはどうだ、これはどうだとの質問、こちらの操作を疑っているようだ、最終的に、機器の承認番号を教えるとのことだが、製品名やMACアドレスは確認できるが、承認番号は不明だ、その旨を伝えると、こちらで調べて後刻連絡しますとの事で電話を切った。

待てど暮らせど、この日は電話がかかかってこない、諦めて、翌日に持ち越した、翌日10時になるのを待って電話をするも、中々故障担当者につながらない、午後になってようやく故障受付にたどり着き、昨日の様子を話し、昨日午後から電話待ちだがかかかってこない、どうなっているのだと口調もきつくなる、電話対応の若い女性には一寸可哀そうだが、電話が中々かからない、1時間後にそちらから、担当者から電話があったかどうかを確認する電話をかけると伝えた。

少しきつく言ったのが効いたのか、1時間一寸過ぎた頃、今度は男性から電話がかかってきた、改めて、説明を繰り返すと、訪問するかどうかを検討して再度電話します、その時は、費用が7千円かかり、その他にも金額の増額があるかも知れませんかとのことだった、そんな馬鹿なと思ったが、とにかく検討の結果を早く知りたいということで電話を切った。

2時間弱経過したころ電話がかかってきた、今度は女性だ、大丈夫かと思ったが、こちらの説明を聞いて、機器の故障のようだから、交換しますと即決だ、方法は、訪問と郵送の二通りだが、そちらで機器の設定ができるようなら郵送の方が早いとのことだ、設定と言っても、光宅内配線コードで、ONUと光コンセントを繋ぎ(両方共コンセントに挿し込むだけ)、後はLANケーブルでルーターとPCを繋ぐだけの簡単な事、アマチュア無線技士がその位できなくてどうするのだ。hi

翌日、ONUが届いたので早速設置、設置が済んだので、NTTの担当に報告、何か設定があるらしく、30分後、ONUのランプが点灯すればOKとのこと、30分後、ランプが点灯したので、これでインターネットが繋がると喜んだのも束の間、矢張りPPP認証エラー、再度NTTの担当に電話すると、ONUの4つのランプの点灯状態を聞いて、回線状況は大丈夫、後は、プロバイダーに連絡しろとの事だった。

NTTコミュニケーションズのサポートに電話すると、日曜日で営業していない、「営業時間内のお電話お待ちします」だと、頭にくるがどうしようも無い、諦めて電話を切る。

翌日、早々に電話、相変わらず中々つながらないが、諦める訳にはいかない、粘ること30分、ようやく担当者と話ができるようになった、ルーターからの設定画面を開けとの事だが、こちらはとっくに開いて待っていたのだ、あれこれ、話をして、設定をやり直したが、解決するまでに時間がかかったが、ようやく設定画面で接続となった。

だが、実際には、WEBでホームページを読みに行ったら、「このページは表示できません」と無情な画面表示だ、ルーターとパソコンを再起動し、ウイルスバスターを一旦止めて、祈る気持ちで、インターネット接続したら、つながった、あれこれ試すのに随分時間がかかっていたので、サポーターのお姉さんと、万歳だねと言い合った。

紆余曲折を経て、最終的には無事インターネットに接続したが、プロバイダーが変わっただけなのに、結構奮闘せざるを得なかった、原因は何かと考えるに、プロバイダーのサポートにも問題ありだが、私のパソコンに対する知識・技術がやはり初心者にも毛が生えた程度であることにあるようだ、ここまで3日を要した。

これで全て解決できたと思いきや、OCNのサーバーにFFFTPでアクセスするも、無情にもアウトだ、現プロバイダーとの契約は続行しているので、そちらにつなぐのはOKだ、OCNのサポートに電話するも、相変わらず、中々つながらない、OCNのサーバー名をあれこれ予測で変えて何度も試すが、どうにもならない、ソフトFFFTPとの相性が悪いのかも知れないと、ソフトWinSCPをダウンロード・インストールして試すも駄目、セキュリティソフトが邪魔しているかも知れないと、ウイルスバスターを停止して試すも結果は同じ、31日には、現プロバイダーとの契約も自動的に終りになる、本当に泣きたくなった。

全く、迂闊だった、OCNのホームページで色々調べて見ると、OCNはホームページのためのサーバーの提供はしていないのだ、私の感覚では、何処のプロバイダーでも、サーバーの提供はあるものだと思っていた、容量だけの違いはあっても、提供はあるものと勝手に思い込んでいた、無駄に時間を費やしてしまった、プロバイダー選びに時間が無かったので大チョンボ、泣きたくなるを通り越して笑ってしまった。

笑ってばかりもいられない、レンタルサーバー探しをしなければいけないのだ、期限は1週間を切っている、NTTコミュニケーションズのレンタルサーバーは、「Bizメール&ウェブビジネス」というのがあり当然有料だ、申し込もうと思い調べたら、申し込んでから使えるまでに、3週間もかかる、これでは駄目と行きついたので、Xserverだ、後で気が付いたのだが、WOB斉藤さんが使っている物では無いかと思う、期限が迫っているので、慌てて契約

したが、時間があれば、斉藤さんのアドバイスを得たかったが、後の祭り、こちらのサーバーの設定も簡単には終わらない、独自ドメインも取得した、話は一寸逸れるが、VoIPの走りの「eQSO」が始まった頃、自前のサーバー、いわゆる「自サーバ」を立ち上げる局も多かったが、当時は、独自ドメインの取得には相当の費用が掛かった、それで諦めた記憶が蘇る、他局のサーバーにただ乗りで、ノード局を立ち上げていたが、これは当時BVに居た、故JQ1SYQ/西野OMの要望が強かったためだ、240のロールコールを聞きたいということで、最初は互いにスカイプを導入したが、多分これも240では最初の事だったはず、そして、eQSOで実際に、チェックインできるようになったが、タイムラグが凄くて余り実用的では無かった、後日、リモートシャックで、WからのVWB木村さん、名古屋からCTR東山さんがロールコールにチェックインしていたのとは雲泥の差だった。

本題に戻って、サーバーの設定が、初期の設定は簡単で、その後も簡単と思っていたが、これが曲者、プロバイダーの契約、インターネット接続と、一山、二山越えて来たのに、またまた高い山を越えなければならない。

何時もソフトFFFTPでファイルのアップロード(ホームページの書き換え等)をしているのだが、一段階目は、サーバー側から送られてきたデータに基づき、FFFTPへのログインは簡単にできたが、二段階目に躓いた、一段階目のログインは簡単だったので、喜んでと言うか、焦ってと言うか、「index.html」「.htaccece」をとりあえずアップロード、WEBで、ホームページがアップロードできているかと確認、またまた、無情な表示「このページは表示できません」だ、サーバーのサポートに問い合わせメールを送り、返ってきたのは、独自ドメインの取得は終わっているが、こちらのサーバーへの追加手続きが終わっていないのに、リダイレクトファイルで、追加ができていないドメイン側にリダイレクトされるから確認はできないでしょうとのこと、先ずは、追加ドメインの設定を済ませ、初期ドメインにてアクセスし、リダイレクトファイルを削除、やれやれだ。

やれやれと思ったのは大間違い、「.htaccess」を削除した時、一緒に削除してはいけないフォルダまで削除してしまったのだ、改めて、サーバーのドメインを初期化で最初からやり直した、31日までに全ての作業完了の目標が怪しい。

どうにかドメインの初期化で、何とか作業再開、間違えないよう、マニュアルのページを開いておいて、慎重に作業を進め、最終的には何とかなったが、できる人から見たら何でそんなに時間がかかるんだと言われそう。

メール設定も、現プロバイダー(INV)から、新プロバイダー(OCN)へ移す作業があったが、これは難しい問題は無かったが、一つ失敗、SXBのメールの設定で誤って、現プロバイダーのメール設定を変えてしまった、返事待ちの件が多く残っているとので復活だが、設定データのコピーを紛失している、止む無くプロバイダーに問い合わせ、何とか復活設定もできた、独自ドメイン(<http://240sxa.net/>)でのホームページアップロードの作業が残っている、そんなに大変なことは無いだろうと思い、疲れた〜で、一休み、安心してか、一休みは永かった(笑)、サーバー設定遅れと永い一休みで前のサーバーが閉鎖され、リダイレクトの設定ができなくなってしまった。

ホームページのURLも2度変わり、各局に迷惑をかけましたが、こちらは、最初のページのURLのサーバーが生きているので、リダイレクトで新URLのページに自動的に転送できる設定ができた、最初に転送設定で使った「.htaccess」は一寸失敗したので、現在も使っている簡単な「meta refresh」タグで済ませた、お気づきかと思うが、ホームページにトップページ・index.htmlから入ると、10秒後に、…top\_ol.htmlに自動で移動する設定をしているが、これが「meta refresh」タグによるものだ、「.htaccess」より良いところは時間の設定ができることだ。

これで、100%終りと思っただが、甘かった、WOB斉藤さんから、「TWO-FORTY誌第79号以前の記事が読めません」とのメール、確認したらその通り、何故だと頭をひねったが良く分からない。

止むを得ず、過去の原稿を引っ張り出して、PDF化してアップロードだ、難しいことでは無いが、結構大変、その上、どうしても見つからない原稿がある、どこかへぶっ飛ばしたようだ、もしかして？と言うPCのあらゆる場所(バックアップ用の外付けHDD含む)を探したが、どうしても見つからない、無い物は止むを得ない、執筆頂いた局、ごめんなさいです、一応時間をかけて努力はしたのでご理解くださいです。

ここまで書いて思いついた、以前HDDの故障でPCを入れ替えた時、バックアップ用の外付けHDDからデータを新PCに読み込こんだが、バックアップが完全では無かったということだ、な〜んだだが、悔やんでみても後の祭り、取り返しはつかない、バックアップの重要性を再認識した次第だ。

こんなことで苦労している合間に、改めて、「.htaccess」は当然、「nginx…エンジンエックス」とか、「Apache…アパッチ」、「WordPressホスティング…ワードプレスホスティング」とかの他、SSL証明書を取得して通信の暗号化を設定する方法等(<http://>を<https://>に変える)の事を勉強しなければならぬと思わせられたが無理かな？。(できたら別稿で)

それでも、「プロバイダー選びと契約」、「ルーターの設定変更でインターネット接続」、「レンタルサーバー探しと契約」、「サーバー設定」、「ホームページURL変更に伴う作業」、「メールの変更設定」と、たったこれだけの一連の作業だが、苦労した分だけボケ防止にはなったでしょう、わかる人から見れば、これだけのことに苦労するとは馬鹿馬鹿しいと言うだろうなあ〜…。

とは言っても、定年の頃に始めてほとんど独学のPCの知識、今や、後期高齢者の年齢をはるかに越して、あちらへ引っ越しの歳(平均寿命)も過ぎた今、年令ハンデを考えれば立派だと自画自賛(そんなことは大したことでは無いと、誰も褒めてくれない) hi

こんな諸々で大変な時に、無線機の不調だ、回り込みがあるようだとの指摘を受けたが、情けないことにPCの作業で頭がいっぱい、無線機の方には手も出なければ、頭も回らない、丁度インターネットが繋がらない時に重なり、メールも読めずで、RIZ久保田さんから丁寧な対策方法を教えてもらう内容のメールを頂いたが、読むのもかなり後日になり失礼しましたし、その頃毎朝QSOさせて頂いていたVWB木村さん、LZT富山さんにも心配をかけました。VY SRI  
(2021年9月記)